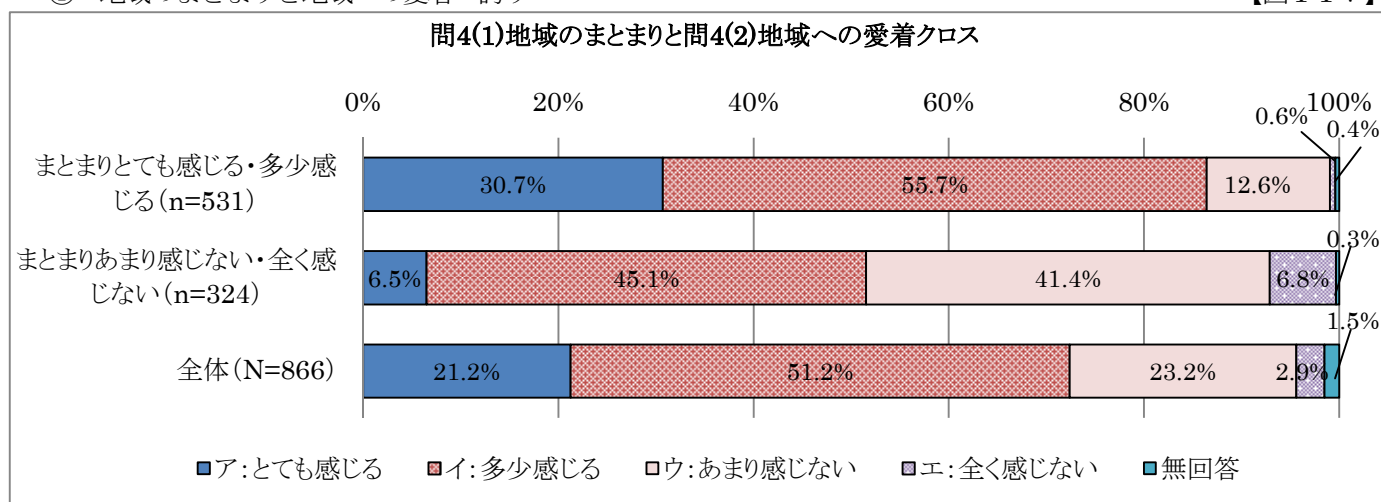


2 地域のまとまり、地域への愛着・誇り、地域への居住継続意識同士の相関性

(1) 地域のまとまり、地域への愛着・誇り、地域への居住継続意識同士の相関性

① 地域のまとまりと地域への愛着・誇り

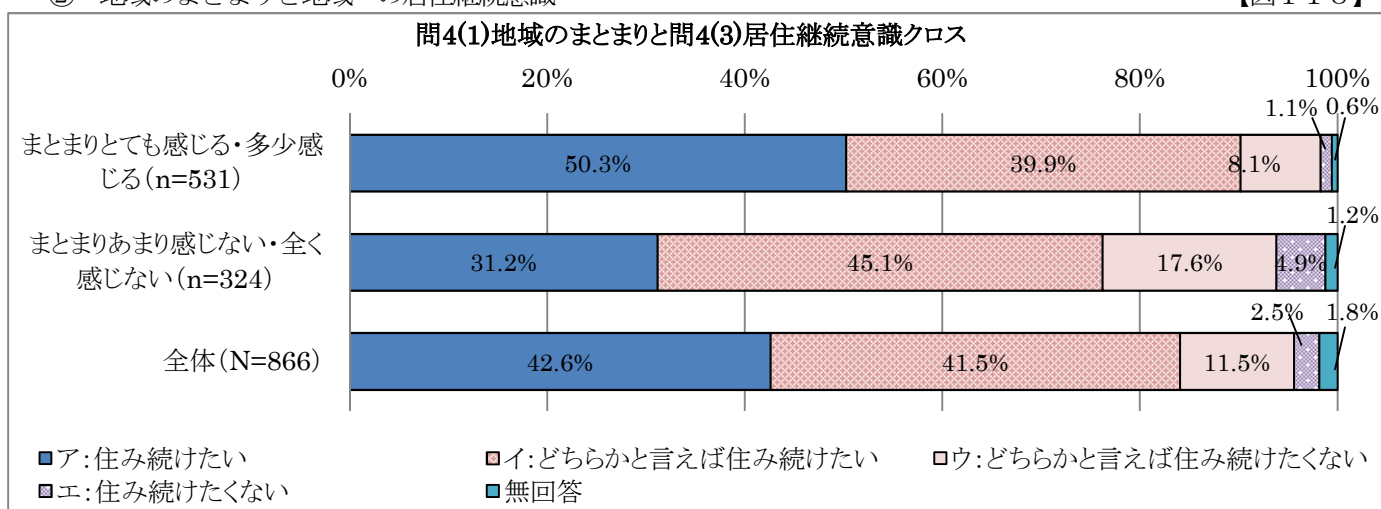
【図117】



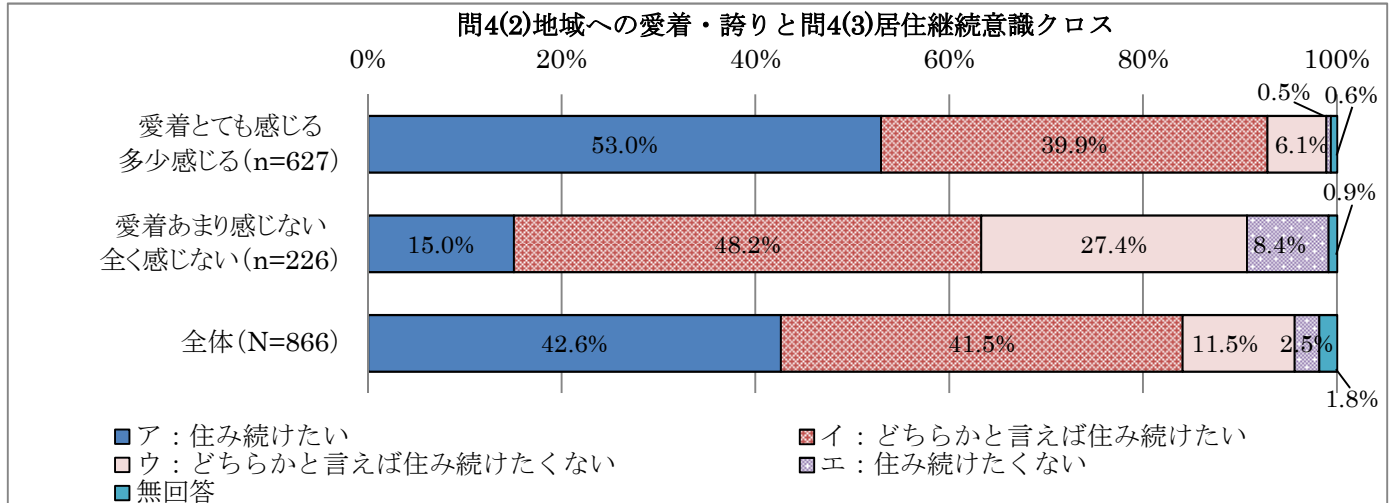
地域のまとまりを感じていると回答した人（まとまりを「とても感じる」と「多少感じる」の合計）は、地域への愛着・誇りを「とても感じる」と回答した割合が、30.7%、地域のまとまりをあまり感じない・全く感じないと回答した人では6.5%である。まとまりを感じている人ほど、地域への愛着・誇りを感じる割合が高い傾向が見られる。

② 地域のまとまりと地域への居住継続意識

【図118】



地域のまとまりを感じていると回答した人（まとまりを「とても感じる」と「多少感じる」の合計）は、地域に「住み続けたい」と回答した割合が50.3%、地域のまとまりをあまり感じない・全く感じないと回答した人では31.2%である。まとまりを感じている人ほど、地域への居住継続意識が高い傾向が見られる。



地域への愛着・誇りを感じると回答した人（愛着・誇りを「とても感じる」と「多少感じる」の合計）は、地域に「住み続けたい」と回答した割合が 53.0%で、地域のまとまりをあまり感じない・全く感じないと回答した人では 15.0%である。地域への愛着・誇りを感じている人ほど、地域への居住継続意識が高い傾向がみられる。

【図118】【図119】から、地域のまとまりを感じる・多少感じると地域への愛着・誇りをとても感じる・多少感じると回答した人で、「住み続けたい」と回答した割合は、さほど違いはないが、地域のまとまりをあまり感じない・全く感じないと回答した人で「住み続けたい」と回答した人の割合は 31.2%、愛着・誇りをあまり感じない・全く感じないと回答した人で「住み続けたい」と感じている人は 15.0%と 2 倍の開きがある。このことから、地域への愛着・誇りを感じない人は、まとまりを感じない人よりも、居住継続意識が低くなる傾向があると想定できる。つまり、地域のまとまりよりも、地域への愛着・誇りを感じないと居住継続意識につながりにくいものと思われる。